

Sシリーズ 富士トランスデューサ

マルチスペック形開平演算器

富士Sシリーズマルチスペック形開平演算器は、入力信号の平方根に比例した直流の電圧・電流信号を出力するとともに、入・出力絶縁を行ないます。

特長

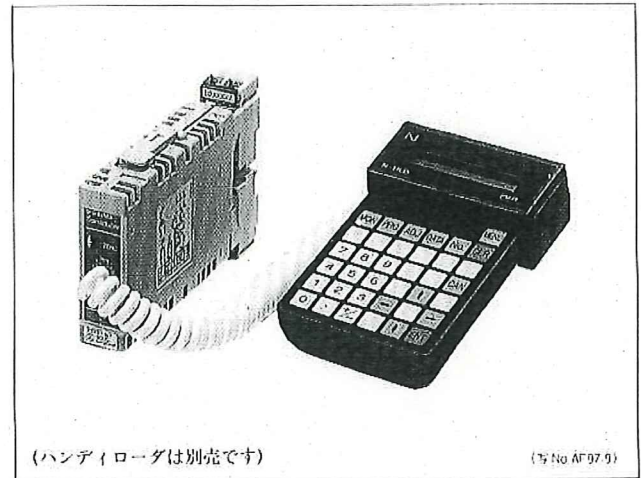
- 専用ハンディローダ (SRD形) により、入力信号レンジ、出力ゼロ、スパン調整の変更が可能です。
- 補助電源はAC85~264V, DC24V, DC110Vが選定でき、入・出力回路と絶縁しています。

用途

- 流量制御 (差圧式流量信号をリニアな信号に変換)

仕様

形式	SMR				
方式	フォトカプラ絶縁				
基準精度	±0.1%				
温度特性	±0.02%/℃				
応答時間	0.5s以下(0→90%)				
絶縁抵抗	100MΩ以上(DC500V)				
使用温度範囲・湿度	-10~+50℃, 90%RH以下(結露しないこと)				
耐電圧	入力-出力	AC2000V(1分間)			
	入力-電源	AC2000V(1分間)			
	出力-電源	AC2000V(1分間)			
補助電源	AC	AC85~264V 50/60Hz, 約4VA			
	DC	DC24V±10%, 約120mA DC110V±10%, 約40mA			
ゼロ調整範囲	約-5~+5%				
スパン調整範囲	約90~110%				
入力補償機能	$Y = \sqrt{\frac{X - (\text{入力0\%値})}{\text{入力スパン}}} \cdot \text{出力スパン} + (\text{出力0\%値})$ <p style="text-align: center;">X; 入力値 Y; 出力値</p> <p>例) 入力レンジ1~5V 出力レンジ4~20mA</p> $\text{出力値} Y = \sqrt{\frac{5-1}{4}} \cdot 16 + 4 = 20(\text{mA})$				
ローカット点	出力信号の1%				
入力信号(DC) (入力インピーダンス)	区分	DC20mV・fs~200mV・fs(1MΩ以上)			
		DC200mV・fs~2V・fs(1MΩ以上)			
		DC2V・fs~10V・fs(1MΩ以上)			
		DC2mA・fs~20mA・fs(100Ω)			
出力信号 (負荷抵抗)	電圧(DC)	0~10mV (10kΩ以上)	0~100mV (100kΩ以上)	0~1V (200Ω以上)	0~5V (1kΩ以上)
	電流(DC)	0~1mA (15kΩ以下)	0~5mA (3kΩ以下)	0~10mA (1.5kΩ以下)	0~16mA (900Ω以下)
設定可変仕様 (ローダにより キーイン設定)	入力レンジ	入力信号区分の範囲内での最小値と最大値の設定			
	出力ゼロ、 スパン調整	ゼロ側: 約±5%、 スパン側: 約±10%			
質量	約180g				



(ハンディローダは別売です)

(写真 No. AF979)

形式(商品コード)説明

(WT1MR-□□□□□2)

SMR-□□□□□2

入力信号区分	1	DC20mV~200mV
	2	DC200mV~±2V
	3	DC2V~10V
	4	DC2mA~20mA
※入力信号	10	DC0~10mV
	11	DC0~100mV
	12	DC0~1V
	13	DC0~5V
	14	DC0~10V
	15	DC1~5V
	16	DC4~20mA
ZZ	客先指定	
補助電源	0	AC85~264V, 50/60Hz
	3	DC24V±10%
	4	DC110V±10%
	設計順位	
出力信号	A	DC1~5V
	B	DC0~5V
	C	DC0~10V
	D	DC0~1V
	E	DC0~10mV
	F	DC0~100mV
	H	DC4~20mA
	J	DC0~1mA
	K	DC0~5mA
	L	DC0~10mA
	M	DC0~16mA
	P	DC0~20mA
	R	DC1~5mA
T	DC2~10mA	
Z	特殊	

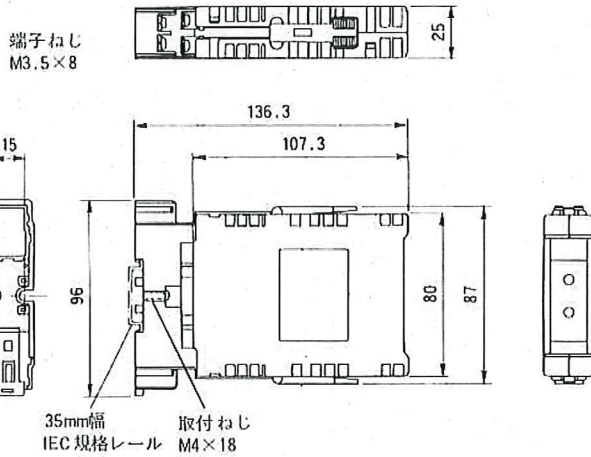
※入力信号はローダで変更可能ですが、ご注文の際は初期設定値をご指定ください。

L, Sシリーズ 富士トランスデューサ

外形寸法図

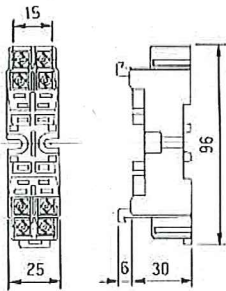
L, Sシリーズ

- ソケット取付, IECレール取付

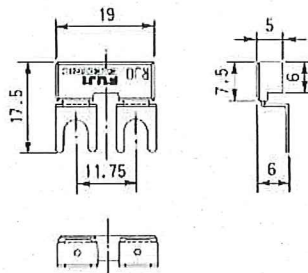


Sシリーズ部品

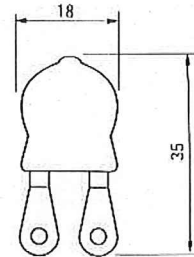
- ソケット (SK08)



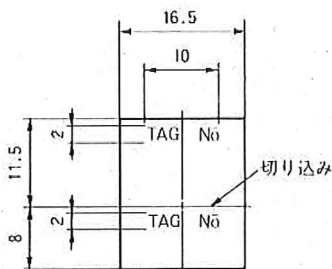
- 測温抵抗ブロック (RJC)



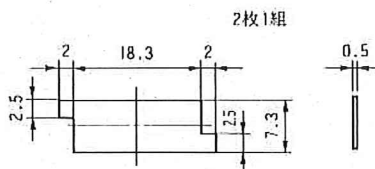
- ダイオードブロック (DID)



- タグシール (TAG)

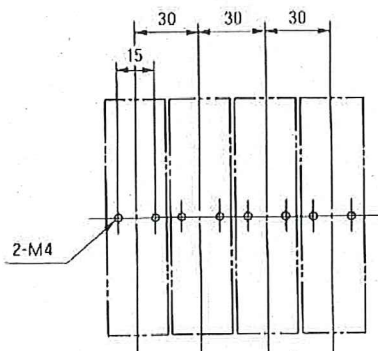


- 端子カバー (COV)



取付寸法

Sシリーズ



(注意) トランスデューサの寿命は、内部回路に使用している電解コンデンサの寿命に左右されます。
電解コンデンサの寿命は、周囲温度によって大きく変わりますので通気性を保つために各トランスデューサ間は最低でも1mm以上空けていただくようにお願いします。

取付方法

L, Sシリーズ

ソケット取付

図1の様に本体ソケットをパネルまたは壁に直接取付けます。取付方法は、取付寸法図をご参照ください。

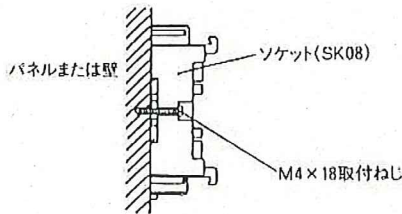


図1

IECレール取付

ソケットを取付ける場合、図2の様にソケット底部にあるIECレール用溝の上部にレールをはめ込み、下部のスライダーにて固定します。本体の取付けは、図3の様にまっすぐに差し込みます。上下のフックが完全に噛み合うまで押し込んでください。

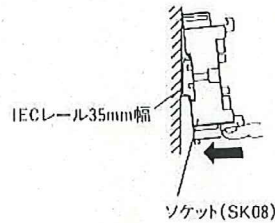


図2

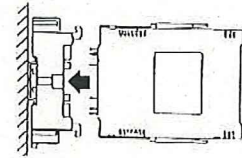


図3

取はずし方法

ソケットをははずす場合は図4の様にスライダの角穴に(-)ドライバーを差し込み矢印の方向に引きながらソケット下部を手前に引いてください。

(注意) 本体を取りはずす場合は、図5の様に本体上下のフックを同時に広げたまま、まっすぐ手前に引き抜いてください。フックを充分に広げないまま引き抜こうとすると、ソケットを破損する事がありますのでご注意ください。

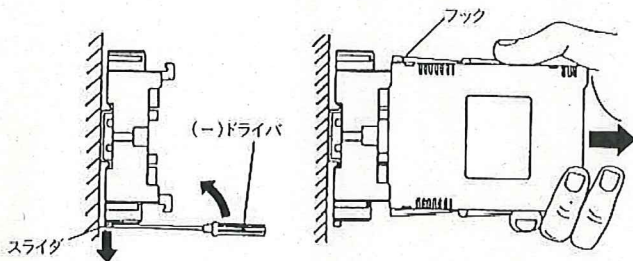


図4

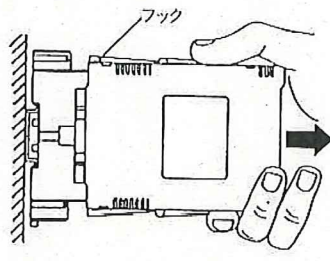
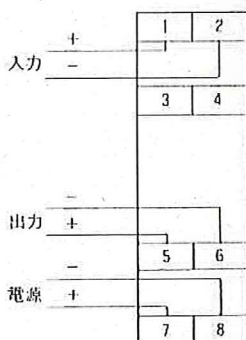


図5

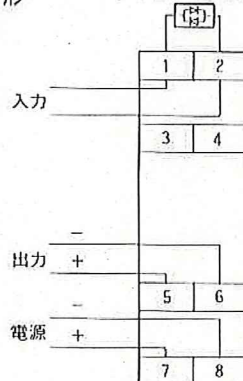
外部接続図

LDC形



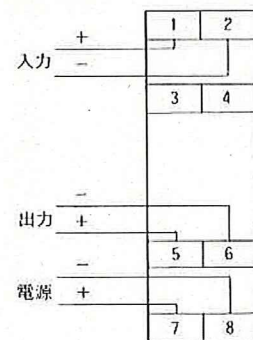
SAC, LAC形

ダイオードブロック



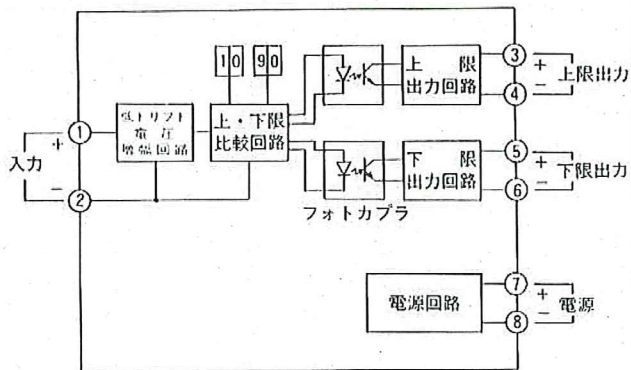
ダイオードブロックはSAC, LACの電流入力のみを取付済です。

SDC, SRV, STG形 SMD, SML, SMR形

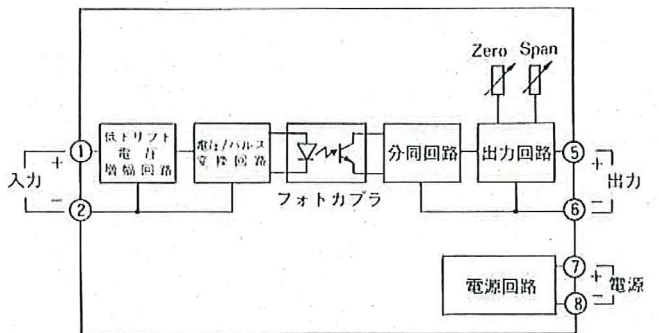


L, Sシリーズ 富士トランスデューサ

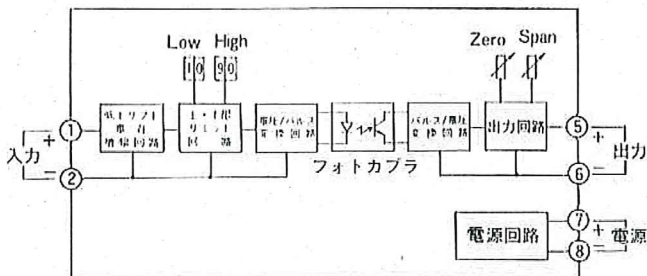
SAS形



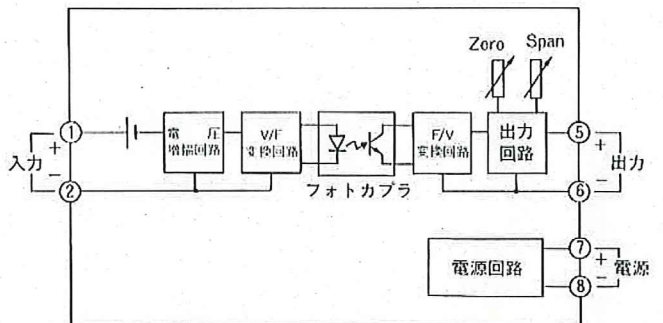
SDP形



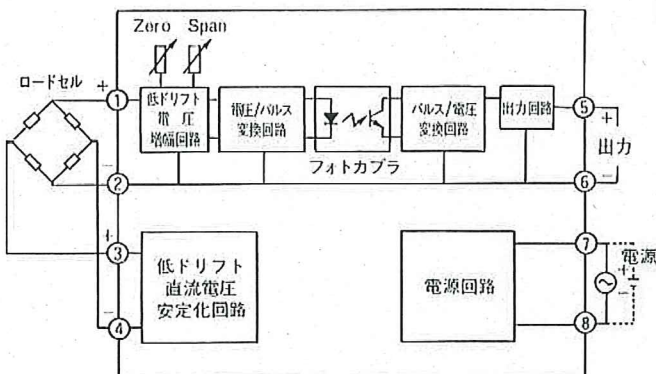
SLM形



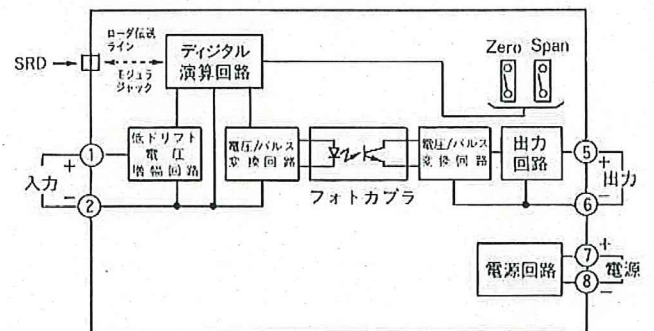
SDY形



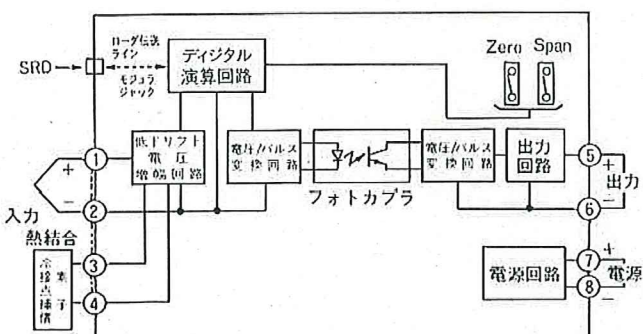
SLC形



SMD, SML, SMR形



SMT形



SMP形

